

現場編集長CALSMaster

USB キーが認識されない場合の対処方法

1. USB キーと OS の確認

お使いのパソコンの OS とお手元にある USB プロテクトキー（以下、USB キー）の種類により、USB キーの更新が必要となる場合がございます。

まずは下表をご確認ください。

	タイプ : ROCKEY4 旧方式キー（赤色）	タイプ : ROCKEY2 新方式キー（黒色）
外 観	 本体が赤いタイプ	 本体が黒いタイプ
該当ユーザー	2006 年から 2008 年前期頃までにご購入頂いたユーザー様	2008 年後期以降にご購入頂いたユーザー様
更新の要否	<u>必 要</u>	不 要
動作について	「Windows 8」、「Windows 10」の 32bit 版では動作しますが、動作保証致しかねます。 また、 64bit 版では認識されないためご利用頂けません。	そのまま「Windows 8」(32bit 版、64bit 版)、「Windows 10」(32bit 版、64bit 版)でご利用頂けます。

上記の通り、赤いタイプの USB キーをご利用で 更新が必要となるユーザー様 は、保守契約中のユーザー様に限り、有償での交換となります。

USB キーの交換方法など、詳しい情報は当製品のホームページをご確認ください。


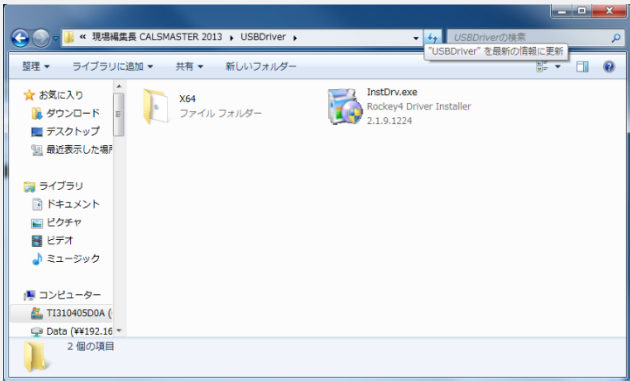
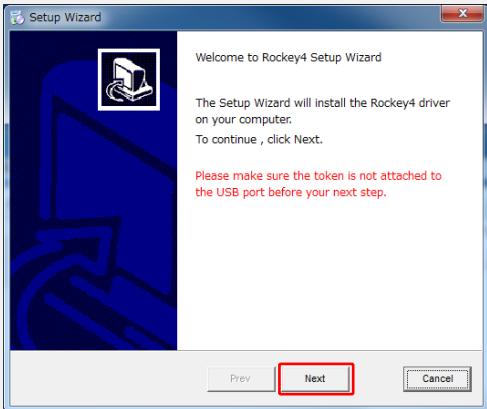
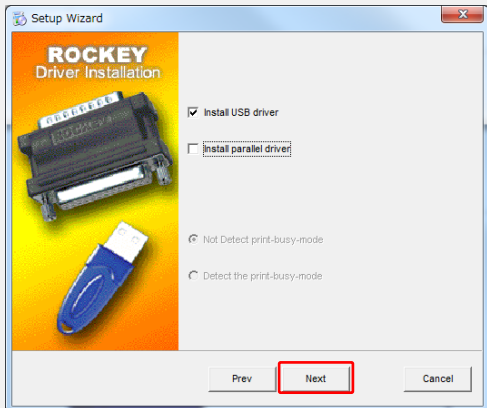
https://www.calsmaster.com/information/win8_usbkey

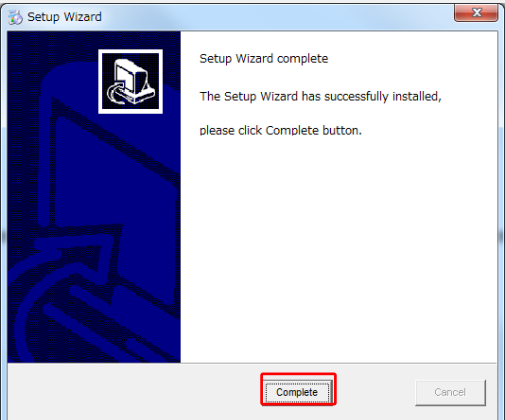
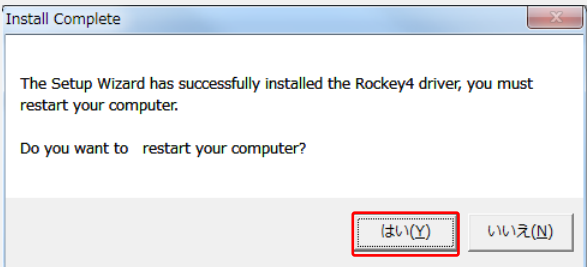
USB キーの更新が不要の場合、次ページの「2.USB キードライバの修復」をお試しく下さい。

2. USB キードライバの修復

USB キーを接続しているのに、USB キーが見つからないと表示される場合には、以下の手順で USB キードライバの修復を行ってください。なお、**この修復方法は赤い USB キーにのみ有効です**。

黒い USB キーの場合はキー本体の故障の可能性がありますので弊社までご連絡ください。

画面イメージ	項目
	① 「現場編集長 CALSMaster」の USB キーを外します。
	② 「現場編集長 CALSMaster」のインストールフォルダを開き、「USBDriver」フォルダを開きます。 ※Windows7 以降 32bit 版 C:¥Program Files¥DATT JAPAN Inc¥現場編集長 CALSMasterXXXX¥USBDriver ※Windows7 以降 64bit 版 C:¥Program Files(x86)¥DATT JAPAN Inc¥現場編集長 CALSMaster XXXX¥USBDriver¥X64
	③ InstDrv.exe をダブルクリックします。 SetupWizard の画面が表示されます。 「Next」をクリックします。
	④ 「Install USB driver」だけを選択して、 「Next」をクリックします。

画面イメージ	項目
	<p>⑤ ドライバのセットアップが完了しました。</p> <p>[Complete]をクリックします。</p>
	<p>⑥ システムの再起動を行います。他のアプリケーションを起動している場合は、すべて終了してください。[はい(Y)]をクリックします。</p>

システムの再起動後、USB キーを接続して「現場編集長 CALSMaster」を起動してください。

現場編集長 CALSMaster

USB キーが認識されない場合の対処方法